

- 問1 複雑な海岸地形には、氷河によって削られたU字形の谷に海水が入り込んでできるものと、河川によって削られたV字形の谷が沈水してできるものがあります。北ヨーロッパで見られる前者の地形が形成される背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 火山の噴火によって流れ出した溶岩が海に流れ込み、冷却されて固まることで複雑な地形となった。 | 2. 石灰岩が雨水や地下水によって溶かされたことで、複雑な凹凸を持つ海岸線が形成された。 | 3. 氷河による強力な浸食作用によって形成された深い谷が、海面の上昇によって水没した。 | 4. 河川の浸食によってできた複雑な谷が、地殻変動による土地の沈降によって海面下に沈んだ。 |
|--|--|---|---|
- 問2 2004年にポーランドやハンガリーなどの東ヨーロッパ諸国がEU（ヨーロッパ連合）に加盟した際、ヨーロッパ域内では大規模な労働力の移動が発生しました。この移動の方向と主な理由について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 共通通貨ユーロの導入を避けるために、西ヨーロッパから東ヨーロッパへ労働者が移動した。 | 2. 広大な農地を求めて、人口密度の高い西ヨーロッパから東ヨーロッパへ労働者が移動した。 | 3. 相対的に賃金の高い国々での就労を求めて、東ヨーロッパから西ヨーロッパへ労働者が移動した。 | 4. 高度な情報技術を学ぶために、西ヨーロッパから東ヨーロッパの都市部へ労働者が移動した。 |
|---|--|---|---|
- 問3 ノルウェーの西海岸に見られるフィヨルドと、日本の三陸海岸や志摩半島に見られるリアス海岸は、どちらも複雑に入り組んだ海岸線を持つ共通点がありますが、その成り立ちには違いがあります。フィヨルドの形成に直接関わった要因として、リアス海岸には見られない特徴的なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 波の浸食によって削られた海食崖の連続 | 2. 過去にその地域を覆っていた氷河による浸食 | 3. 火山活動による大規模な陥没と海水の侵入 | 4. 河川の浸食によってできたV字谷の沈降 |
|-----------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
- 問4 ヨーロッパで発達した「混合農業」が、穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせで行っている主な理由として、仕組みの観点から正しいものを選びなさい。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. 家畜の糞を肥料として利用して土地の肥沃さを保ちつつ、飼料用穀物も自給するため。 | 2. 夏の強い乾燥から作物を守るために、家畜に水を運ばせる必要があるため。 | 3. 山岳地帯の急斜面を効率的に利用するために、家畜を移動させる必要があるため。 | 4. 農作物が凶作の際、家畜を野生に戻すことで食料不足のリスクを回避するため。 |
|--|---------------------------------------|--|---|
- 問5 ノルウェーの沿岸部において、海岸線が非常に複雑に入り組んでいる様子が見られます。この、氷河による浸食を受けてできた深く鋭い谷に海水が入り込んで形成された地形の名称を選びなさい。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-------------|-----------|
| 1. リアス海岸 | 2. フィヨルド | 3. デルタ（三角州） | 4. カルスト地形 |
|----------|----------|-------------|-----------|
- 問6 北海や大西洋に面したヨーロッパ北部および北西部では、冷涼な気候のため穀物栽培にはあまり向きません。この地域で盛んに行われている、乳牛を飼育して牛乳、バター、チーズなどを生産する農業形態を選んでください。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------------|---------|-------|
| 1. 地中海式農業 | 2. ブランデーショニング農業 | 3. 混合農業 | 4. 酪農 |
|-----------|-----------------|---------|-------|
- 問7 ヨーロッパの主要な都市であるローマとパリの気候の特徴について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ローマは暖流の影響で夏に降水量が多くなる西岸海洋性気候に属し、パリはナポレオンを記念したエトワール凱旋門がある地中海性気候の地域に位置する。 | 2. ローマは夏に乾燥する地中海性気候に属し、コロッセオなどの古代遺跡が残る一方で、パリは暖流や偏西風の影響で年間の降水量が安定した西岸海洋性気候に属する。 | 3. イタリアのローマでは夏に極端に雨が少なくなる地中海性気候が見られ、エトワール凱旋門があるフランスのパリは、季節風の影響で冬に乾燥する温暖湿潤気候に属する。 | 4. 地中海沿岸のローマは年間を通じて雨が多い西岸海洋性気候であり、北方のパリは夏が高温で乾燥する地中海性気候に分類される。 |
|---|--|--|--|
- 問8 ロシアと中国の間の貿易について、近年の統計傾向を説明した文として最も適切なものはどれですか。ロシアからの輸出額（対中輸出）と、ロシアへの輸入額（対中輸入）の関係に着目して選んでください。 (2019年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|---|
| 1. ロシアからの輸出額が輸入額を上回っており、中国に対しても貿易黒字となっている。 | 2. 中国からの輸入額が輸出額を上回っており、大幅な貿易赤字が続いている。 | 3. 近年はロシアの国内消費が拡大したため、中国からの輸入のみが急増し、輸出を追い越した。 | 4. ロシアと中国の貿易額は、どちらの国にとっても輸出入ともに微々たるものである。 |
|--|---------------------------------------|---|---|
- 問9 ヨーロッパ中部に位置し、科学や歴史において日本と深い関わりを持つドイツについて述べた文として、正しいものはどれか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 明治時代の日本が最も手本とした国であり、特に医学の分野ではイギリスではなくこの国へ多くの留学生が派遣された。 | 2. 1990年にベルリンの壁が撤去された際、フランスやアメリカの領土の一部を併合することで、現在の国境線が確定した。 | 3. 第二次世界大戦後、資本主義の西側と社会主義の東側に分断されていたが、冷戦の終結にともない1990年に再統一された。 | 4. 人類の祖先であるネアンデルタール人の化石が発見された国であり、その遺伝子解析の結果、再統一の機運が高まった。 |
|---|---|--|---|
- 問10 2000年から2012年にかけて、ポーランド、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリーの4か国からドイツへの人口流入数が増加しました。この統計と、ドイツの1人あたりの国内総生産がこれら4か国を大きく上回っているという事実から推察される、現代ヨーロッパの状況として適切なものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. EUの共通政策により、すべての加盟国の1人あたりの国内総生産が4万ドル以上に統一された。 | 2. EU加盟国間の経済格差を背景に、所得の高い国へ労働力が集中する傾向がある。 | 3. 経済発展の遅れた西欧諸国の労働者が、経済成長の著しい東欧諸国へと移住している。 | 4. 東欧諸国からの人口流出が止まらないため、ドイツは2012年以降EUからの脱退を表明した。 |
|---|--|--|---|
- 問11 北欧のノルウェーに見られる、氷河によって削り取られた複雑に入り組んだ湾の名称と、その急峻な地形や豊かな水資源を活かして盛んに行われている発電形式の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|----------------|---------------|---------------|
| 1. フィヨルドと火力発電 | 2. カルスト地形と地熱発電 | 3. フィヨルドと水力発電 | 4. リアス海岸と水力発電 |
|---------------|----------------|---------------|---------------|
- 問12 EUでは、一つの国だけでは困難な事業を複数の加盟国が分担して行うなどの協力体制が見られます。このような域内の経済や技術面での協力の実態として、正しい説明の組み合わせはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 共通通貨ユーロの導入による買物の簡便化と、航空機の共同製造による技術協力 | 2. 国境を越える移動の制限と、各国独自の通貨使用による経済の安定化 | 3. 加盟国間でのパスポートを用いた厳格な検問と、域外からの輸入品に対する関税の撤廃 | 4. 全加盟国での共通言語の義務付けと、特定の国への工業製品製造の集中 |
|---|------------------------------------|--|-------------------------------------|